

タウンピックアップ

KASAI データバンク	人口 / 49,469 (-27)	世帯数 / 16,929 (+24)
H20.5.31 現在 (前月比)	男 / 23,997 (-10)	女 / 25,472 (-17)
	5月の出生数 / 22人	死亡数 / 46人



▲ ふるさと納税をされる河合さん夫妻。

河合さんご夫妻「ふるさと納税第1号」

6月2日、「加西市の発展に役立ててください」と小野市にお住まいの河合実さんと尚子さんご夫妻から50万円のご寄付をいただきました。ふるさと納税制度を利用されたもので、加西市では初めてです。中川市長は、「ありがとうございます。1円も無駄にせず、有効に活用させていただきます」と、謝意を述べました。加西市出身の方、ゆかりのある方、加西を応援しようと思われる方は、是非加西市へのご寄付をお願いいたします。手続き等は経営戦略室(☎④8700)まで。

ふれあい体験・ふれあいコンサート

5月17日、市立加西病院にて、市内の中高生ら25人が看護師の仕事を経験する「ふれあい体験」がおこなわれました。血圧を測ったりするなど、中高生達が実際に入院患者のお世話を行いました。

また、加西中学校吹奏楽部と病院コーラス部「きらり」の「ふれあいコンサート」が開かれ、入院患者の皆さんは、心なごむ一時を過ごされました。



▲中高生によるふれあい体験。



▲ふれあいコンサートの模様。



▲ 歴史ガイドをしている小学生。

北条小6年生「歴史ガイド隊」デビュー！

6月1日、北条小学校6年生の13人が「歴史ガイド隊」としてデビュー。小学生ガイド隊は「歴史街道ボランティアガイド」の講習を受けて、週末に訪れる県内外の旅行者を案内します。最近では団体客に「小学生ガイドを」と指定されるほどの評判です。今年には有志19人が参加。4月に練習を始め、土・日曜日には羅漢寺へ行き観光客を相手に予行演習を積んできました。ガイド依頼については、加西市観光まちづくり協会(☎④8823)まで

第40回加西市さつき展

加西市さつき展がアステアかさい3階地域交流センターにて5月30日から三日間開催。加西市さつき同好会の皆さんを中心に丹精こめて育てた、さつき盆栽と山野草が24点展示されました。



加西市さつき展の会場。▶

『加西市史』最新刊の販売開始

6月18日(水)から最新刊『加西市史』第一巻本編1(考古・古代・中世)の販売を開始します。販売価格は6,000円。いよいよ本巻で、これまでの成果を基にして加西の歴史の核心に迫ります。玉丘古墳の造営や、古代播磨国賀茂郡の原風景、播磨赤松氏の盛衰など、二万年前の旧石器時代から戦国時代にいたる加西の歴史を、中央の歴史と関連付けながらたどっていきます。販売場所：市史・文化財室分室(市団体事務所2階)、教育委員会 市内公民館、地域交流センター、西村書店、毛利書店



▲ いよいよ登場の第一巻。

公民連携推進で東洋大学と協定

5月12日、加西市と学校法人東洋大学の間で、民間の資金力やノウハウを活用して行財政改革を進める公民連携(P P P、パブリック・プライベート・パートナーシップ)推進に関する協定を締結しました。具体的には、①加西市の上下水道事業の民営化も視野に入れた経営効率化 ②市業務の包括的なアウトソーシング ③鷯野飛行場跡地の有効活用などについて、共同で調査・研究を行っていきます。



▲ 東洋大学で行われた調印式。塚本理事長(右)



▲ インタビューを行う教授・学生。

東洋大学大学院生が加西市を視察

5月11日、東洋大学大学院経済学研究科の教授、社会人院生ら8名が加西市を訪れました。P P P(公民連携)手法を活用し、財政再建を進め、公共サービスの質向上と定住人口増を図ることをテーマに市議や市職員、商工会議所の会頭らにインタビューを行い、活発に議論しました。

神鉄ハイキングで加西市の文化財や山の自然を堪能

神戸電鉄と市の共催による『神鉄ハイキング～花と歴史と愛のまちかさいハイキング』を、5月11日に開催。北条の宿～酒見寺・住吉神社～五百羅漢～ゆるぎ岩を折り返すコースで64名の方が参加され、その大半が神戸方面から北条鉄道で来られました。文化財や山の自然に触れ、「また来たい」といった声を多く聞くことができました。



五百羅漢で小学生ガイド隊の案内に聞き入る参加者。▶



▲ (財)日本・ベトナム文化交流協会の藤澤常務理事より感謝状。



▲ハノイの空の下で泳ぐ鯉のぼり。

日本・ベトナム文化交流協会から感謝状

日本・ベトナム両国の外交関係樹立35周年を記念して、4月6日にハノイ市で開催された「日本さくら祭り」に、加西市は市民の皆様にご協力いただき、鯉のぼりや浴衣、絵画を提供。5月29日、(財)日本・ベトナム文化交流協会から感謝状が送られました。

北部子育て学習センターの子育て講座

北部子育て学習センターお楽しみ会として5月26日、県立こどもの館の「動くこどもの館号」に来て頂きました。善防・北部子育てセンターが交流しながら親子の触れ合い方や歌・人形劇を楽しみ、20年度のスタートをきりました。



「動くこどもの館号」による人形劇。▶



▲ 北条鉄道社長賞 東羅亮汰くん(九会小6年)



▲ ステーションマスター賞 桜井峻佑くん(北条小6年)

北条鉄道の絵入賞作品決定

「北条鉄道の絵」応募作品25点から、入賞の5点が決まりました。6月28日(土)～7月11日(金)まで車両内展示を行います。【駅長賞】岡田のぞみさん(北条東小2年) 畑中友希さん(北条小3年) 中村絵里加さん(九会小6年)